

ZEH 目標公表資料

経済産業省・資源エネルギー庁は、「エネルギー基本計画」（2014年4月閣議決定）において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロとなる住宅（以下、「ZEH」という）の実現を目指す」とする政策目標を設定しています。当社では、以下のZEH普及目標を設定し、ZEHビルダーに登録にされております。

● ZEHの周知・普及に向けた具体策

HPや自社パンフレットにて周知・普及に向けて、エネルギー使用量をゼロに近づける取り組みを分かりやすく周知するよう努めています。

名刺や封筒などにもZEHマークを入れ、より多くのお客様に弊社の取り組みを周知してもらえよう取り組みをしております。

今年に至っては自社協力会社会議を行い、高性能住宅について勉強会を開催しております。

- ・ZEHを最低基準に。
- ・2050年のカーボンニュートラルに向けて取り組んでいくのか。
勉強を踏まえて取り組んでおります。

● ZEHのコストダウンに向けた具体策

ZEH仕様住宅を現実するためには色々と設備投資の金額がより高くなる為、それに合わせた提案（補助金等での補填など）できるように説明しております。

また、コストダウンがなかなか難しいのが現状です。ZEH住宅に住むメリットを細かく説明させていただきます。

1次エネルギーの計算やライフプランニングシュミレーションなどで数値化し、分かりやすくなるよう努めております。

● その他の取り組みなど

LIXIL社とのタイアップ、建て得プランやLIXILTEPCOなどの太陽光事業と蓄電池システムの活用提案をしています。

災害時でもサバイブできる、負担増にならない、住み心地良い住宅の提供に努めます。

ユニバーサルデザインを導入し、生涯住み続けることができる家づくりを目指しております。

ZEH普及率目標

2020年度	2025年度
ZEH普及目標	
100%	100%

【2020年度実績報告】 ZEH普及目標 100% ZEH普及実績 100%
今年度も新築注文住宅においてZEHの周知・普及に取り組めます。

2021年4月28日